



# 16 三好丘行政区防犯パトロール隊（みよし市）

## 多発犯罪対策自主防犯活動推進事業

### 実施結果報告書

1 団体名	三好丘行政区防犯パトロール隊					
2 事業名	振り込め詐欺被害の撲滅事業					
3 事業概要	<p>本防犯隊は、三好丘行政区の役員、ボランティアを中心に構成されており、毎月1回、行政区区域で夜間の防犯パトロール並びに青色回転灯装着車によるパトロールを定期的実施している。</p> <p>本防犯隊の活動区域は、少子高齢化が進み、独り暮らしの高齢者が増えている地域であり、高齢者宅へ不審な電話も掛かっており、県内で多発している特殊詐欺の被害が懸念される。</p> <p>このため、特殊詐欺の被害の撲滅を図るため、立哨パトロール体制の強化、地域住民の防犯意識の高揚を図るための啓発イベントの実施、地元住民へのセミナー研修などの実施、特殊詐欺防止電話装置の取り付けによる被害防止、など地域をあげて特殊詐欺犯罪のない安全なまちづくりを進めた。</p>					
4 事業実施結果	<b>1 パトロール体制の強化</b>					
	<p>本防犯隊では、現在、夜間の防犯パトロールを月1回10日に実施しているが、振り込め詐欺の被害を防ぐため、毎月2回、「0」の日の昼間に、地域内の郵便局と三好ヶ丘駅前および地区内のスーパーマーケットの「メグリア」前ATM付近において、ベスト等を着用し、のぼり旗を掲げ注意喚起活動を実施した。</p> <p>尚、注意喚起用ビラとティッシュを渡し実施（合計2,500セット）</p>					
	月	8	9	10	11	12
	実施回数	2	2	2	3	2
	協業状況	警察+市		県職員		警察+市
	延人数	12名	11名	8名	15名	12名
立哨状況						
						

立哨状況



\*郵便局前に降込め詐欺防止のぼり旗掲揚（常時）



2 振り込め詐欺の被害を撲滅するための啓発イベントの企画・実施

① 街頭や各種行事等における防犯啓発実施用の啓発品の整備

4 事業実施  
結果

地域住民の振り込め詐欺に係る防犯意識の高揚を図るため、高齢者も多く利用する三好ヶ丘駅付近及び三好丘行政区の主催する各種行事（敬老会、三好丘フェスタ、防犯セミナー）において、振り込め詐欺の被害防止のちらしやティッシュなどの啓発品を整備。

\*啓発グッズの整備

区分	A	B
チラシ		
ティッシュ		
	2,000部	1,000部

4 事業実施  
結果

② 啓発活動

1 敬老会

9月18日に開催した敬老会への参加者に  
防犯チラシグッズを配布し注意喚起  
(75名)



2 三好丘フェスタ

10月30日に開催の三好丘行政区の  
フェスタにてパネル展示とともに  
啓発グッズを配布して注意喚起



3 防犯セミナー

12月10日に開催した防犯セミナー  
への参加者にチラシグッズを配布し  
注意喚起



4 立哨活動

前項で報告した毎月実施した立哨活動に啓発グッズを使用

5 チラシ、ティッシュは、三好市役所の防災安全課及び長寿介護課の  
窓口に設置し来訪者への配布に協力を頂いた。

3 地域連携強化事業

① 敬老会にて防犯研修の実施(1回)(9月18日)

三好丘行政区の主催する、敬老会にて特殊詐欺の被害防止の注意喚起の為、笑劇派劇団の寸劇を上演して、高齢者の防犯意識をより一層高めることができた。



② 地域常時設置パネルの制作と掲示

A1サイズの啓発ポスターを制作し市役所ホール並びに三好丘集会所に常時掲載をした。

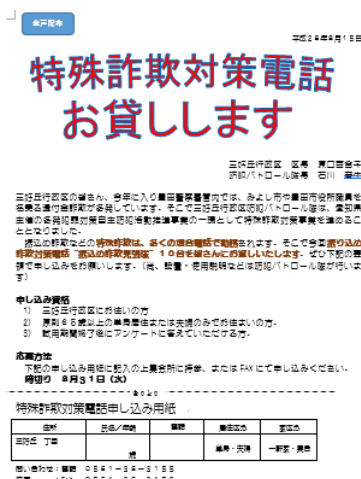


#### 4 留守番電話装置の設置による犯罪抑止・効果検証

特殊詐欺の犯人は声を録音されることを嫌がり、また留守番電話に設定しておくことにより不要な電話にも応答する必要がなくなり、被害を防ぐことができる。このため、特殊詐欺防止電話装置「振り込め詐欺見張隊」の機種を選定し、10台購入し、希望者を募り高齢者宅へ設置し、被害の防止を図るとともに、その感想や効果をヒアリングした。

##### ① 募集チラシの制作と配布

#### 4 事業実施結果



8月15日付けにて全戸配布して募集

##### ② 応募数と設置後の追加募集

初期応募数：2件（8月末）（9月設置）

追加募集数：4件（9月末）（9月～10月設置）

##### ③ 設置時の課題・感想

\* 設置は電話のルーターと電話機の間  
にコネクターで接続するだけで簡単。

\* ナンバーディスプレイの契約がない家があると  
非通知着信拒否・着信許可機能が使えない

\* 着信許可番号を設定するのに操作キーが小さく難しい。



4 事業実施  
結果

- ④ 設置者へのヒアリング結果
  - \*つけて安心した。
  - \*非通知着信拒否・着信許可が使えないので、毎回知り合いの人からの電話にアナウンスが流れ煩わしいといわれたことがある。
  - \*非通知着信拒否・着信許可の電話番号を設定しようとしたがキーが小さく難しい。
  - \*高齢者の方は自分で設置するのは難しいのでサポートが必要だ。
- ⑤ 今後の展開
  - \* 4 台未設置のため、設置希望者を探し設置をすすめる。
  - \* 今回選定した機種は専用の「振り込め詐欺見張隊」の機種を選定したが、通常の機種での防止方法を回覧などでお知らせする。

地域連携強化事業（防犯回覧）

防犯パトロール隊では、毎月 15 日付で防犯回覧を作成して、行政区の皆さんに情報を提供、防犯意識の喚起をしている。今回 8 月～12 月までは下記のように裏面に特殊詐欺の防止内容を毎回掲載した。

<p>5 成果と課題 及び今後の 取組み</p>	<p>(1) 事業実施の成果及び課題</p> <p>成果</p> <p>① 地域にある ATM 近辺（三好ヶ丘駅前、郵便局、スーパーマーケット）での立哨活動は11回、延べ57人で実施ができたのは第一の成果。この立哨活動には豊田警察署署員、みよし市役所職員、愛知県職員の方にも協力していただき2,500枚のビラを配布できた。</p> <p>② 啓発イベントは、敬老会での振り込め詐欺防止の寸劇を上演し、出席者に感動をいただいた。</p> <p>③ 防犯セミナーでは、特殊詐欺の手口などを老人クラブの方々に聴講いただいた。</p> <p>④ 防犯、啓発グッズ（のぼり旗、ビラ、ティッシュ、ポスター）を充実させた為、活動が適切に行えた。</p> <p>課題</p> <p>① 特種詐欺防止電話の設置が予定数10台設置できなかった。</p> <p>② この活動を初めて間もなく9月に、区内で振り込め詐欺と還付金詐欺の被害が発生し、特殊詐欺の犯罪の防止が難しいものと改めて思い知らされた。</p> <p>③ 通常の防犯活動（夜間パトロール、青パト、スクールガード等）を進めながら行うのは負担が大きく参加者を募るのに苦労した。</p> <p>(2) 今後の取組み</p> <p>① 振り込め詐欺防止電話の設置をすすめる。</p> <p>② 警察からの情報などにより、特殊詐欺の発生状況や、注意喚起活動を適時すすめる。</p> <p>＊行政区内へ定期配布回覧等で情報提供</p> <p>＊老人クラブへの情報提供</p> <p>③ 高齢単身生活者などの世帯へ民生委員と協力して頂き、訪問時に注意喚起をする。</p>
----------------------------------	---